

2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月5日

上場会社名 ケル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6919 URL <https://www.kel.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 春日 明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 牧田 直規 TEL 042-374-5810
 四半期報告書提出予定日 2022年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,433	10.9	581	38.9	682	55.3	468	58.3
2022年3月期第1四半期	3,095	23.3	418	55.1	439	55.0	296	51.9

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 524百万円 (43.2%) 2022年3月期第1四半期 365百万円 (71.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	64.53	—
2022年3月期第1四半期	40.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	18,178	13,934	76.7
2022年3月期	18,385	13,854	75.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 13,934百万円 2022年3月期 13,854百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	20.00	—	61.00	81.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	40.00	—	41.00	81.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	6,500	5.6	1,100	14.8	1,120	13.5	750	12.9	103.21
通期	12,800	0.0	2,120	0.2	2,150	0.3	1,460	0.3	200.92

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	7,743,000株	2022年3月期	7,743,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	476,457株	2022年3月期	476,457株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	7,266,543株	2022年3月期1Q	7,266,543株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、当該業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスワクチン接種が進み、行動制限が緩和され経済活動が正常化に向かい、輸出の増加等を中心に底入れの動きが見られましたが、ウクライナ情勢によって地政学リスクの増大や新型コロナウイルス感染拡大による中国でのロックダウン等を背景とする原材料価格高騰やサプライチェーン混乱は当期も継続しました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界は、世界的な経済活動の持ち直しに伴う輸出の増加等を背景に、半導体製造装置等の工業機器市場、車載機器市場を中心に底堅く推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは注力市場の動向を見極めた受注活動を展開するとともに、生産性の向上によるコスト削減、設備投資の効率化や諸経費の抑制など経営全般にわたり効率化を推し進め、企業基盤のさらなる強化に努めてまいりました。当社グループは画像機器市場向けの売上は中国の一部地域においてロックダウンの影響により減少しましたが、工業機器、車載機器市場向けの売上は好調に推移いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は34億33百万円（前年同四半期比10.9%増加）、利益面につきましては営業利益5億81百万円（同38.9%増加）、経常利益は外貨建債権債務の評価替え等による為替差益83百万円の計上もあり、6億82百万円（同55.3%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億68百万円（同58.3%増加）となりました。

品目別の業績を示すと、次のとおりであります。なお、当社グループは、単一セグメントに属するコネクタ、ラック、ソケット等の製造・販売を行っているため、品目別の業績を示しております。

イ. コネクタ

監視カメラ、業務用カメラ等の画像機器向け極細同軸ケーブル用コネクタの受注が減少したものの、車載機器向けフローティングコネクタ、超音波診断装置・内視鏡等の電子応用医療装置向け極細同軸ケーブル用コネクタ、通信機器向けフローティングコネクタの受注が好調に推移したことにより、売上高は31億10百万円（前年同四半期比15.6%増加）となりました。

ロ. ラック

半導体製造装置等の工業機器向け、超音波診断装置・内視鏡・MRI等の医療機器向け特注ラックの売上が減少し、売上高は2億66百万円（同12.8%減少）となりました。

ハ. ソケット

遊技機器向けの受注が減少したことにより、売上高は34百万円（同48.3%減少）となりました。

ニ. その他

その他の売上高は車両（鉄道）関連の受注が減少したことにより、22百万円（同32.5%減少）となりました。

海外市場の売上概況は、次のとおりであります。アジア市場は、中国の一部地域においてロックダウンによる影響があったものの、FA機器、通信機器、車載機器向けを中心に販売が好調に推移し、売上高は中国4億44百万円（前年同四半期比32.5%増加）、その他のアジア6億46百万円（同27.7%増加）となりました。欧州市場は、車載機器、画像機器向けを中心にコネクタ及びハーネス製品の販売を行っておりますが、コロナ禍による得意先の部品調達難により、生産調整が続いている影響で売上高は2億59百万円（同25.6%減少）となりました。米国（中南米を含む）市場は、主に工業機器向けを中心に販売し、1億39百万円（同11.8%増加）となりました。

以上の結果、海外売上高は、14億90百万円（同13.3%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2億7百万円減少し、181億78百万円となりました。これは、現金及び預金の減少額4億59百万円、原材料及び貯蔵品の増加額1億95百万円があったこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2億87百万円減少し、42億43百万円となりました。これは、未払法人税等の減少額3億58百万円があったものの、電子記録債務の増加額1億73百万円があったこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ80百万円増加し139億34百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ、1.3ポイント上昇し、76.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月11日に公表しました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,210,267	4,750,395
受取手形及び売掛金	2,825,453	2,778,619
電子記録債権	1,675,943	1,674,980
有価証券	179,129	162,957
商品及び製品	845,104	1,047,463
仕掛品	35,703	62,329
原材料及び貯蔵品	1,374,978	1,570,964
その他	130,368	160,121
貸倒引当金	△4,363	△4,220
流動資産合計	12,272,586	12,203,611
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,366,713	1,344,937
機械装置及び運搬具(純額)	1,256,092	1,211,114
工具、器具及び備品(純額)	350,277	359,957
土地	1,171,754	1,171,754
建設仮勘定	1,140	—
有形固定資産合計	4,145,977	4,087,763
無形固定資産	106,814	104,909
投資その他の資産		
投資有価証券	848,099	800,607
その他	1,012,437	981,990
投資その他の資産合計	1,860,536	1,782,597
固定資産合計	6,113,328	5,975,270
資産合計	18,385,914	18,178,882
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	786,786	761,908
電子記録債務	1,456,046	1,629,387
短期借入金	450,000	450,000
未払法人税等	558,186	199,754
賞与引当金	297,625	236,977
役員賞与引当金	65,000	19,000
その他	425,432	455,347
流動負債合計	4,039,076	3,752,375
固定負債		
退職給付に係る負債	490,013	488,938
その他	2,650	2,650
固定負債合計	492,663	491,588
負債合計	4,531,739	4,243,964

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617,000	1,617,000
資本剰余金	1,440,058	1,440,058
利益剰余金	10,656,083	10,681,806
自己株式	△246,674	△246,674
株主資本合計	13,466,467	13,492,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	269,683	236,661
為替換算調整勘定	129,488	216,278
退職給付に係る調整累計額	△11,463	△10,211
その他の包括利益累計額合計	387,707	442,728
純資産合計	13,854,174	13,934,917
負債純資産合計	18,385,914	18,178,882

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	3,095,200	3,433,686
売上原価	2,146,060	2,298,189
売上総利益	949,139	1,135,497
販売費及び一般管理費	530,709	554,092
営業利益	418,430	581,404
営業外収益		
受取利息	1,109	452
受取配当金	12,071	14,371
為替差益	—	83,443
助成金収入	268	4,244
保険戻戻金	14,259	—
その他	1,004	960
営業外収益合計	28,712	103,472
営業外費用		
支払利息	584	577
為替差損	7,097	—
支払補償費	—	1,823
営業外費用合計	7,681	2,400
経常利益	439,461	682,476
特別損失		
固定資産除却損	0	75
特別損失合計	0	75
税金等調整前四半期純利益	439,461	682,401
法人税、住民税及び事業税	125,733	162,160
法人税等調整額	17,501	51,258
法人税等合計	143,234	213,419
四半期純利益	296,227	468,981
親会社株主に帰属する四半期純利益	296,227	468,981

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	296,227	468,981
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,592	△33,022
為替換算調整勘定	40,321	86,790
退職給付に係る調整額	1,752	1,252
その他の包括利益合計	69,666	55,020
四半期包括利益	365,893	524,001
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	365,893	524,001
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。